

企業が伸びる、個性ある地域社会創造のために、今、何が必要か。何をすべきか。

地方のICT戦略 [61]

Information and
Communication
Technology

お客様の「ものづくり」に必要な産業用の生産設備・機械装置を国内外に提供している株式会社タナベ。長年にわたる熱技術とF/A技術の融合により、「人と環境にやさしいものづくり」を目指している。創業から100周年を迎えた2022年には、企業理念を「NEXT HEAT 熱で、未来に新しい温もりを」に再定義。NTT東日本が提供するさまざまなICT技術の導入により、革新的なインベーションを推進している。

熱技術とF/A技術の融合で人と地球にやさしいものづくり

―御社の事業内容を教えてください。

当社は、電気炉の製造で培ってきた技術をベースに、人と地球にやさしいものづくりを目指しています。「廃棄物から有価価値のあるものを回収する溶融技術」「多様化する産業界の新しい製造プロセスにおける最適な工業



Interview

株式会社タナベ
代表取締役社長

田辺 郁雄さん

加熱炉」「人と生産設備の理想的な関係づくりを実現するF/Aシステム」等、時代の変化に迅速に対応しながら、新市場の開拓と新技術の開発に努めています。

糸魚川市に本社・技術本部及び生産工場があり、設計から製造、組み立て、アフターサービスまで一貫して提供できるのが当社の強みでもあります。また、東京日本橋には自社工場があり、営業本部と開発部門が置かれています。長年にわたり先進的な技術を取り入れて挑戦を続けてきた企業精神が認められ、経済産業省認定の「地域未来牽引企業」、中小企業庁認定の「はばたく中小企業300社」に認定され、さらに昨年は「第56回グッドカンパニー大賞優秀企業賞」を受賞しました。



お客様の求める最適な製造プロセスと共に開発しニーズに対応することで、欧州やアジアをはじめグローバルな展開を進めています。

ギガらくVPNで柔軟な働き方改革を実現

―2022年には、創業から100周年を迎えられました。

創業100年を機に企業理念を「NEXT HEAT 熱で、未来に新しい温もりを」と策定し、新たな一歩を踏み出しました。

インターネット環境の構築では、今年終了したフレックスADSLの時代からなので、NTTさんとはかなり長いおつきあいをさせていただいています。現在はまだ移行中ではありますが、AWS (Amazon Web Services) の導入を推進しており、ストレージ、データベースなどのインフラ整備からAI、IoTなどの最新テクノロジーにいたるまで、さまざまなクラウドサービスの活用に向けた期待をかけています。もともとオンプレミスのサーバーを運用していたのですが、更改時期になったこともあり、NTTさんにAWSの導入を提案していただきました。それと並行してギガらくVPNのサービスも採択しました。ちょうど新型コロナウイルス感染症の流行が始まった時期とも重なり、外出先での作業や在宅勤務などリモートワークの環境を整えることができました。コロナ禍においても事業をストップさせることなく、在宅と出社という形でスムーズに運営できたのは大きかったと思います。働き方改革を実現することで、社員それぞれが多様な働き方を選択でき、生産性の向上やモチベーションアップなどにもつながっています。

―御社では、「ギガらくWiFi」は

もちろん、「AWS」や「ギガらくVPN」、「おまかせサイバーみまもり」と、ICT技術を活用した全社的な変革を行っていらっしゃいます。そのなかで、翻訳サービスの「コトハ」も業務の負荷軽減と生産性の向上に役立っているとお聞きました。

当社は、ヨーロッパやアジアなど、グローバルな取引が増えています。以前は中国人社員などにビジネス文書を翻訳してもらっていたのですが、時間がかかるうえに本業を止めなければならなかった。「コトハ」を使うと一瞬で翻訳してくれますし、PDFなどにも対応できます。言葉の壁を取り去り、円滑なコミュニケーションができるようになったのは、大きな変革といえるでしょう。

DX企画推進室を核に生産管理システムを再構築

―DXにも積極的に取り組んでいらっしゃいますね。

昨年の10月に「DX企画推進室」を新設しました。時代の変化に対応し、付加価値の高い生産設備を提供すると同時に、その開発・製造・保守を担う体制をDXで強化しています。顧客提案や製造テスト、開発・製造体制などの生産管理システムを再構築することによってお客様のニーズに応え、お客様満足度の向上にもつながっていく方針です。

また、ウェブサイトを刷新し、良質なウェブコンテンツを作成してアクセス数を上げ、私どもの企業風土や強み、魅力などをアピールしていきます。それが潜在的な求職者の目にとまり、優秀な人材確保にもつながると考えています。

―今後の展開について、お聞かせください。

ちょうど今、ビジネスフォンとスマートフォン、ひかりクラウド電話 for Microsoft Teams を組み合わせた電話システムの構築を図っているところです。特にひかりクラウド電話 (Microsoft Teams は、パソコンやスマートフォンに専用アプリを入れるだけで場所を問わず発信ができます。オフィスにかかってくる電話をどこでも取れるので、リモートワークを積極的に推進することができます。

デジタル技術の進化によって、働き方の多様化が進み、さまざまなメリットが生まれています。今後もNTTさんに相談しながら、柔軟な体制で社内のDX化を推進していきたいと考えています。



Profile

○株式会社タナベ

事業内容／工業炉・機械製造
本社／糸魚川市大字大野978
事業拠点／糸魚川・東京
設立／1922(大正11)年創業
TEL／0265-56011601
URL／http://tanabe-co.co.jp/